

栃木県登録飼養衛生管理者による豚熱ワクチン接種のための研修会実施要領

制定 令和5（2023）年2月17日 畜振第1075号

第1 目的

本要領は、家畜伝染病予防法（昭和26年法律第166号。以下「法」という。）第3条の2第1項に基づく「豚熱に関する特定家畜伝染病防疫指針」（農林水産大臣公表）別紙2「登録飼養衛生管理者による豚熱ワクチン接種のための研修会実施要綱」（以下「研修会実施要綱」という。）に基づき実施する、知事が登録する飼養衛生管理者（以下「登録飼養衛生管理者」という。）の研修会の実施について、必要な事項を定める。

第2 研修会

第2-1 研修会の実施

県は、栃木県登録飼養衛生管理者名の登録に必要な研修会（以下「研修会」という。）を年1回以上開催する。

第2-2 研修会の種類及び内容

- (1) 県が実施する研修の種類は、以下のとおりとする。
 - ア 基礎研修
 - イ 実地研修
- (2) (1) アの基礎研修は、研修会実施要綱3（3）に規定する豚熱ワクチンの接種に必要な知識及び技術を習得し向上するための内容について、家畜保健衛生所で開催する。
- (3) (1) イの実地研修は、研修会実施要綱3（3）に規定する事項のうち、豚熱ワクチンの接種方法について、実際に豚を飼養する農場において、家畜防疫員又は知事認定獣医師が実施する。

第2-3 研修会の受講申請

- (1) 研修会の受講を希望する飼養衛生管理者（法第12条の3の2に規定）は、「栃木県登録飼養衛生管理者による豚熱ワクチン接種のための研修会受講申請書」（様式1）に必要事項を記入し、農場の所在地を所管する家畜保健衛生所長に提出する。なお、他の都道府県で研修会実施要綱に基づく研修会修了証を交付されているものは、第2-2（1）イの研修を免除することができることとし、免除を希望する場合はその写しを添付する。
- (2) 第2-2（1）イの研修については、研修会の受講を希望するものが自ら家畜防疫員又は知事認定獣医師に依頼し、受講する。同研修を実施した家畜防疫員又は知事認定獣医師は、その結果を「栃木県登録飼養衛生管理者による豚熱ワクチン接種のための研修会(実地研修)報告書」（別記様式1）に記載し、農場の所在地を所管する家畜保健衛生所長に提出する。

第3 修了証の交付

- (1) 家畜保健衛生所長は、第2-2(1)ア及びイのいずれもが終了した場合に、「栃木県登録飼養衛生管理者による豚熱ワクチン接種のための研修会修了証」(別記様式2)を交付する。
- (2) 修了証の書換え交付又は再交付
修了証の交付を受けたものが、修了証の記載内容に変更を生じた場合又は修了証を破り、よごし、又は失ったときは、「登録飼養衛生管理者のための研修会修了証書換え(再交付)申請書」(様式2)により修了証の書換え交付又は再交付を申請することができる。
- (3) (2)の申請を受けた家畜保健衛生所長は、変更内容や研修会受講履歴等を確認したうえで書換え交付、再交付するものとする。

第4 登録飼養衛生管理者名簿への登録

第4-1 手続き

(1) 登録申請

県の登録飼養衛生管理者名簿に記載を希望する者は、「栃木県登録飼養衛生管理者名簿への登録申請書」(様式3)に必要事項を記入の上、「豚熱ワクチン接種のための登録飼養衛生管理者名簿登録申請に係る誓約書」(様式4)による誓約書を添付し、農場の所在地を所管する家畜保健衛生所長に提出する。

(2) 登録内容の変更届

登録飼養衛生管理者は、前項により申請した事項に変更を生じた場合、「栃木県登録飼養衛生管理者名簿への登録変更届」(様式5)に必要事項を記入し、変更後30日以内に、農場の所在地を所管する家畜保健衛生所長に提出する。

第4-2 審査・登録

- (1) 家畜保健衛生所長は、「栃木県登録飼養衛生管理者名簿への登録申請書」(様式3)を受理した場合は、申請書の記載事項の審査を行う。審査の結果、以下の要件を満たすと判断したものを、各家畜保健衛生所において備え付けている登録飼養衛生管理者名簿へ登録することとする。
 - ア 農場の飼養衛生管理者であること。
 - イ 第3(1)による「登録飼養衛生管理者による豚熱ワクチン接種のための研修会修了証」を交付されていること。
 - ウ 家畜保健衛生所との連携及び家畜防疫員又は知事認定獣医師との連携が緊密に取れること。また、その指示及び指導に従うことができること。
- (2) 名簿への登録期間は、研修終了日の翌年度末までとする。
- (3) 申請者が要件を満たしていないこと等により登録しない場合は、「栃木県登録飼養衛生管理者名簿への不登録通知書」(様式6)により申請者へ通知する。

第5 登録名簿からの除外

- (1) 登録名簿から除外を希望する者は、「豚熱ワクチン接種のための登録飼養衛生管理者

名簿からの除外申請書」(様式7)に必要事項を記入し、農場の所在地を所管する家畜保健衛生所長に提出する。

(2) 家畜保健衛生所長は、登録飼養衛生管理者が次のアからオまでのいずれかに該当する場合には、その登録を除外するとする。

ア 県の登録飼養衛生管理者名簿への登録期間が終了したとき

イ (1)の申請がされたとき。

ウ 登録飼養衛生管理者が死亡し、もしくは失踪の宣告を受けたことが確認されたとき

エ 偽りその他不正の手段により登録名簿へ記載を受けたことが判明したとき

オ 罰金以上の刑に処されたとき等、登録名簿から除外すべきと家畜保健衛生所長が判断したとき

第6 その他

(1) 家畜保健衛生所長は、名簿への登録状況を畜産振興課長へ報告することとする。

(2) その他必要な事項は、畜産振興課長が定める。

附則

この要領は、令和5年2月17日から施行する。

(様式1)

栃木県登録飼養衛生管理者による豚熱ワクチン接種のための研修会 受講申請書

年 月 日

栃木県 家畜保健衛生所長 様

住所

氏名

このことについて、栃木県登録飼養衛生管理者による豚熱ワクチン接種のための研修会実施要領第2-3(1)に基づき申請します。

記

- 1 申請者生年月日
- 2 申請者連絡先
- 3 栃木県内において従事する農場名及び住所
農場名
住 所
- 4 栃木県外において登録飼養衛生管理者として豚熱ワクチン接種に従事する農場名
及び住所
- 5 (他都道府県において、登録飼養衛生管理者による豚熱ワクチン接種のための研修会実施要綱に基づく研修を受講しており、第2-2(1)イの实地研修の免除を希望する場合)
他県での研修会受講経験の有無と当該都道府県名
- 6 備考

(5の希望がある場合、参考資料として、以下の資料を添付すること)

- ・当該都道府県の登録飼養衛生管理者による豚熱ワクチン接種のための研修会修了証(写し)

(様式3)

栃木県登録飼養衛生管理者名簿への登録申請書

年 月 日

栃木県 家畜保健衛生所長 様

住所

氏名

このことについて、栃木県登録飼養衛生管理者による豚熱ワクチン接種のための研修会実施要領第4の4-1(1)に基づき申請します。

記

- 1 申請者生年月日
- 2 申請者連絡先
- 3 栃木県内において従事する農場名及び住所
農場名
住所
- 4 栃木県外において登録飼養衛生管理者として豚熱ワクチン接種に従事する農場名及び住所
農場名
住所
- 5 他県での研修会受講経験の有無と当該都道府県名
(他都道府県で1年以内に同様の研修を修了し、修了証の交付を受けている場合はその写しを添付すること)
- 6 備考

(参考資料として、以下の資料を添付すること)

- ・栃木県登録飼養衛生管理者による豚熱ワクチン接種のための研修会修了証(写し)
- ・様式4による誓約書

豚熱ワクチン接種のための登録飼養衛生管理者名簿登録申請に係る誓約書

遵守事項
(1)農場の飼養衛生管理者であること。
(2)研修会実施要領第3(1)による栃木県の修了証を交付されていること。
(3)家畜防疫員及び知事認定獣医師と同等以上に適時にワクチン接種を行うことができると認められること。
(4)家畜保健衛生所との連携及び家畜防疫員又は知事認定獣医師との連携が緊密に取れ、その指示及び指導に従うことができること。

上記4つの遵守事項について、相違ありません。

年 月 日

住所

氏名

〇〇家畜保健衛生所長 様

(様式5)

栃木県登録飼養衛生管理者名簿への登録変更届

年 月 日

栃木県 家畜保健衛生所長 様

住所

氏名

このことについて、栃木県登録飼養衛生管理者による豚熱ワクチン接種のための研修会実施要領第4の4-1(2)に基づき申請します。

記

1 研修会修了証番号及び修了年月日

修了証番号

修了年月日

2 変更内容及び理由

内容

理由

3 備考

(様式6)

栃木県登録飼養衛生管理者名簿への不登録通知書

年 月 日

申請者名 様

栃木県 家畜保健衛生所長

栃木県登録飼養衛生管理者による豚熱ワクチン接種のための研修会実施要領第4の4-1(1)に基づき申請のあった件について、下記の理由により不登録としましたので、同要領第4-2(3)の規定に基づき通知します。

記

1 申請年月日

2 申請者氏名

3 理由

(様式7)

豚熱ワクチン接種のための登録飼養衛生管理者名簿からの除外申請書

年 月 日

栃木県 家畜保健衛生所長 様

住所

氏名

このことについて、栃木県登録飼養衛生管理者による豚熱ワクチン接種のための研修会実施要領第5(1)に基づき申請します。

記

1 研修会修了証番号及び修了年月日

修了証番号

修了年月日

2 除外理由

3 備考

(別記様式1)

栃木県登録飼養衛生管理者による豚熱ワクチン接種のための研修会
(実地研修)報告書

年 月 日

栃木県 家畜保健衛生所長 様

住所

氏名

(知事認定獣医師又は家畜防疫員)

このことについて、下記のとおり実施したので報告します。

実施日			
実施場所			
研修生氏名			
研修生生年月日			
研修生住所			
所属 農場名			
住所			
内容及び判定(内容ごとに、可又は不可に○をしてください)			
	内容	可	不可
ア	手順書内容の確認及びワクチン接種時に必要な記録の記載方法		
イ	ワクチンの保管方法		
ウ	ワクチンの溶解方法		
エ	豚への接種方法、針の取り扱い		
オ	接種後のワクチンの扱い		
カ	ワクチン空容器の消毒及び保管方法		
キ	ワクチン瓶の返却方法		
ク	家畜保健衛生所へ必要なワクチン接種に係る申請書や報告内容及び方法		
免除規定 (以下に該当する場合は、チェックを入れること)			チェック
登録飼養衛生管理者名簿にすでに登録されているもののうち、以下の項目を満たすことから、研修を免除することができる。 ・継続して豚熱ワクチン接種を行っている ・ワクチン接種の手技及び管理等に問題がなく、獣医師の指示監督に従っている			
備考			

栃木県登録飼養衛生管理者による豚熱ワクチン接種のための研修会修了証

氏名

生年月日

上記の者を豚熱ワクチンの適時適切な接種及び厳格な管理に関する研修会の修了者と認める。

修了番号

修了日

修了証有効期限 発行日の翌年度末まで

年 月 日

栃木県知事